

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場会社名 日本タングステン株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 6998 URL http://www.nittan.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場 信哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理担当 (氏名) 大島 正信 (TEL) 092-415-5500  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,682	△0.2	238	186.3	323	210.7	237	221.5
27年3月期第2四半期	5,693	△5.2	83	△43.2	104	△43.8	73	△50.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 173百万円(51.5%) 27年3月期第2四半期 114百万円(△53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	9.67	9.58
27年3月期第2四半期	3.01	2.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,297	8,664	56.5
27年3月期	16,177	8,563	52.7

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,637百万円 27年3月期 8,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
28年3月期	—	2.50			
28年3月期(予想)			—	3.00	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	△5.9	540	164.1	500	34.4	480	19.5	19.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	25,777,600株	27年3月期	25,777,600株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,218,593株	27年3月期	1,314,485株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	24,510,846株	27年3月期2Q	24,465,045株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の増加等により、緩やかながらも回復基調が持続しました。一方、中国及びその他新興国の景気減速により、内外の経済環境は不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの売上高につきましては、衛生用品関連及び電子部品関連が増加しましたが、情報機器関連及び海外での電気部品関連が減少したこと等により、全体としてはほぼ横ばいで推移しました。

この結果、売上高は前年同四半期比0.2%減の56億8千2百万円となりました。

損益面では、前期において実施した海外事業の構造改善効果等により、営業利益は前年同四半期比186.3%増の2億3千8百万円となりました。経常利益は、不動産賃貸料等の営業外収益が増加したことにより、前年同四半期比210.7%増の3億2千3百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比221.5%増の2億3千7百万円となりました。

セグメント別の状況については次のとおりです。

なお、セグメント別の金額については、売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業損益は全社費用等調整前の金額であります。

#### (粉末冶金事業)

衛生用品関連のNTダイカッターは海外市場が好調で増収となり、電子部品関連の金型製品も増加しました。一方、情報機器関連のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板は、パソコン需要の低迷による在庫調整等により減収となりました。また、海外生産体制の見直しにより電気部品関連の電気接点製品が中国市場で減収となりました。

この結果、粉末冶金事業の売上高は前年同四半期比9.1%減の48億7千9百万円となりましたが、構造改善効果により営業利益は同1.5%増の4億1千9百万円となりました。

#### (産業用機器事業)

国内、海外ともに企業の設備投資が増加したことにより装置関連が好調に推移し、売上高が大幅に増加いたしました。

この結果、産業用機器事業の売上高は前年同四半期比118.6%増の10億1千6百万円となり、営業損益は1億2百万円の損失から1百万円の損失に改善しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、152億9千7百万円となり、前連結会計年度末と比べ8億7千9百万円減少しました。内訳は、流動資産が前連結会計年度末と比較して8億6千3百万円減少し80億7千3百万円となり、固定資産は同じく1千6百万円減少し、72億2千3百万円となりました。

負債は、66億3千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億8千万円減少しました。内訳は、流動負債が前連結会計年度末と比べ5億9千9百万円減少し44億4千9百万円となり、固定負債は同じく3億8千1百万円減少し、21億8千4百万円となりました。

純資産は、86億6千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億1百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済環境は、国内は引き続き堅調ながらも、中国及びその他新興国の景気減速が懸念される等、不透明な状況で推移するものと思われれます。

このような中、当社グループの業績は、概ね予想通りの状況で推移しており、下期以降の海外経済の変動も勘案し、現状では平成27年5月14日に発表した通期の連結業績予想を据え置くことといたします。また、個別業績予想につきましても、概ね予想通りに推移しており変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,977	2,782
受取手形及び売掛金	3,351	3,048
商品及び製品	186	165
仕掛品	1,117	1,020
原材料及び貯蔵品	579	537
繰延税金資産	316	275
その他	410	244
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	8,937	8,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,875	1,840
機械装置及び運搬具（純額）	1,026	1,000
工具、器具及び備品（純額）	95	85
土地	295	290
リース資産（純額）	54	46
建設仮勘定	15	29
有形固定資産合計	3,362	3,292
無形固定資産		
リース資産	23	18
その他	19	18
無形固定資産合計	43	37
投資その他の資産		
投資有価証券	1,717	1,685
賃貸不動産（純額）	1,687	1,661
退職給付に係る資産	354	476
その他	117	98
貸倒引当金	△42	△26
投資その他の資産合計	3,834	3,894
固定資産合計	7,240	7,223
資産合計	16,177	15,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,122	1,048
短期借入金	2,624	2,422
リース債務	38	38
未払法人税等	134	26
賞与引当金	378	349
役員賞与引当金	19	11
海外事業関連損失引当金	20	12
その他	709	539
流動負債合計	5,048	4,449
固定負債		
長期借入金	1,526	1,184
リース債務	67	47
繰延税金負債	759	767
資産除去債務	25	25
その他	187	158
固定負債合計	2,565	2,184
負債合計	7,614	6,633
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	3,215	3,374
自己株式	△285	△264
株主資本合計	7,668	7,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488	454
為替換算調整勘定	197	192
退職給付に係る調整累計額	165	142
その他の包括利益累計額合計	852	788
新株予約権	41	26
非支配株主持分	—	—
純資産合計	8,563	8,664
負債純資産合計	16,177	15,297

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,693	5,682
売上原価	4,622	4,509
売上総利益	1,070	1,173
販売費及び一般管理費	987	934
営業利益	83	238
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	13	13
持分法による投資利益	16	28
不動産賃貸料	73	103
為替差益	23	-
雑収入	31	80
営業外収益合計	159	225
営業外費用		
支払利息	29	20
不動産賃貸原価	67	71
為替差損	-	6
雑支出	41	43
営業外費用合計	138	141
経常利益	104	323
税金等調整前四半期純利益	104	323
法人税、住民税及び事業税	81	11
法人税等還付税額	△12	-
法人税等調整額	△7	74
法人税等合計	61	86
四半期純利益	42	237
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△31	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	73	237



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	42	237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	△34
為替換算調整勘定	43	3
退職給付に係る調整額	△5	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	△9
その他の包括利益合計	71	△64
四半期包括利益	114	173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138	173
非支配株主に係る四半期包括利益	△23	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	104	323
減価償却費	252	241
海外事業関連損失引当金の増減額(△は減少)	19	△8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△17
賞与引当金の増減額(△は減少)	18	△29
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21	-
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△45	△122
受取利息及び受取配当金	△14	△13
支払利息	29	20
持分法による投資損益(△は益)	△16	△28
売上債権の増減額(△は増加)	△45	299
たな卸資産の増減額(△は増加)	87	159
仕入債務の増減額(△は減少)	63	△69
その他	158	△81
小計	577	666
利息及び配当金の受取額	55	52
利息の支払額	△28	△21
法人税等の支払額	△49	△108
法人税等の還付額	12	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	566	589
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△446	△172
有形固定資産の売却による収入	0	21
賃貸不動産の取得による支出	△268	-
貸付けによる支出	△3	△4
その他	△8	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△727	△152
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△166	△158
長期借入金の返済による支出	△373	△382
配当金の支払額	△48	△73
その他	△21	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△610	△633
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△750	△199
現金及び現金同等物の期首残高	3,395	2,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,644	2,755

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金	産業用機器	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,363	326	5,690	3	5,693	—	5,693
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	138	144	8	152	△152	—
計	5,369	465	5,835	11	5,846	△152	5,693
セグメント利益 又は損失(△)	413	△102	310	△1	308	△225	83

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△225百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△237百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金	産業用機器	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,747	932	5,680	2	5,682	—	5,682
セグメント間の内部 売上高又は振替高	132	83	216	5	222	△222	—
計	4,879	1,016	5,896	8	5,904	△222	5,682
セグメント利益 又は損失(△)	419	△1	418	△2	416	△177	238

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△177百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△228百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。